

赤坂学園

赤坂学園 教育目標 ・「こころ」を大切にす る ・「まなび」を大切にす る
・「いのち」を大切にす る ・「とき」を大切にす る

学びとつながりが育んだ一年を振り返って

校長 中田 和直

2月、日本列島は記録的な寒波に見舞われ、各地で大雪となりました。東京でも5cmの積雪があり、冬の厳しさを感じる日となりました。寒暖を繰り返しながら少しずつ春へ向かう時期ですので、体調管理には十分に気を付けてお過ごしください。

6年生の受験も一段落し、9年生は都立一般入試を終え、3月2日の発表を待つばかりとなりました。最後の一人が入試を終えるその瞬間まで、仲間と心をつなげて乗り切りたいと思います。

また、2月6日(金)から22日(日)まで開催された第25回ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピックでは、世界のアスリートたちが熱戦を繰り広げ、日本選手も大いに活躍しました。

特に、男子スノーボード・ビッグエアで3本目に見事なジャンプを決め金メダルに輝いた木村葵来選手やフィギアスケート、りくりゅうペア・フリーの演技は精神力の強さが印象に残りました。本番までの地道な練習と、緊張の中で実力を発揮する難しさを改めて感じさせられました。

今年度も残りわずかとなりました。赤坂学園に赴任してからの一年は、本当にあつという間でした。

初めての小中一貫教育校で迎えた1年生の入学式では、久しぶりに胸が高鳴る感覚を覚えました。5月には7年生と長野県への移動教室に参加し、小学校・中学校それぞれの運動会、9年生のシンガポール修学旅行、5年生の箱根夏季学園、さらに各学年の校外学習や出前授業など、多くの活動に共に参加し、気づけば1学期が駆け抜けていました。

2学期には、区連合の運動会・体育大会、音楽交歓会、音楽鑑賞教室が実施され、校内でも小中それぞれの学習発表会が行われました。

3学期には、アンプティサッカー選手との交流会や、オーストラリアの生徒を迎えての学生プログラムなど、国際的な交流の機会もありました。

この一年を振り返ると、日々の学習活動を大切にしながら、実に多様な体験活動を取り入れることができました。子どもたちが学びと体験を通して成長していく姿を間近で感じられたことは、何よりの喜びです。コロナ禍で多くの活動が停止していた時期を思い返すと、人との関わりが子どもたちの成長に欠かせないものであることを改めて実感した一年でもありました。

令和8年度行事予定で運動会の開催について今年度反省を踏まえ、発達段階で分けて実施することも検討しましたが従来通り1学期に小学校、中学校それぞれで開催することを予定しています。熱中症対策にも十分注意し、計画を進めてまいります。ご心配をおかけしました。

まもなく令和7年度が終了します。小中一貫教育校として、まだまだ十分とは言えない状況です。令和8年度は今年度の反省を生かし、赤坂学園としてさらに発展できるよう取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

3月の行事予定

		1-6年	7-9年
2	月	朝会 B時程 委員会	中学校作品展(始) 主権者教育授業(8年)
3	火		45分授業 専門員会
4	水	B時程 4時間	認知症サポーター養成講座(9年)
5	木	児童集会	百人一首大会 中央委員会
6	金		4時間授業 中学校作品展(終)
9	月	クラブ活動	朝礼 安全指導 防災講話(9年)
10	火	避難訓練(5~9年)	避難訓練 HIV等予防普及啓発授業(9年)
11	水	B時程 4時間	45分授業 卒業式予行 9年生を送る会
12	木	音楽朝会	みなと科学館(9年)
13	金	ルーム指導終	租税教室(9年)
16	月	B時程 保護者会	
17	火	卒業式練習	
18	水	B時程	45分授業 卒業式前日準備
19	木		卒業式
23	月	離任式	保護者会
24	火	卒業式	
25	水	B時程 3時間目 修了式	修了式 離任式 大掃除
26	木	春季休業日	春季休業日

3月の生活目標

(1-6年)	(7-9年)
1年間のまとめをしましょう	1年間のしめくくりをしよう

6年生を送る会

2月19日(木)に6年生を送る会を行いました。各学年が心のこもった出し物を披露し、6年生への感謝の気持ちを伝えました。6年生からは、迫力ある合奏が披露され、会場は温かい拍手に包まれました。立派に成長した6年生の姿を胸に刻み、在校生のみなさんには、来年度の赤坂小学校をさらに盛り上げていってほしいと思います。

研究について

今年度の校内研究は「自ら学び考え 共に高め合う 児童育成」を主題にして各学年授業を行いました。個別最適化の学習ができるように、「一人、グループ、先生と一緒に」と自分で学習スタイルを選び、自ら学に向かう力が付くようにそれぞれの分科会で授業を考えました。児童が「自走できる学習者」になれるように私たち教員も学び続けます。

新学期への目標と計画

「ちいさいことをかさねることが、とんでもないところに行く、ただひとつの道」とは元プロ野球のイチロー選手の言葉です。どんな目標でもいいです。でも、それを達成するためには毎日のちいさな積み重ねをしていくことが大事です。日々の生活を計画的にそして丁寧に過ごしていきましょう。